

軍・大使館・外資系企業ニーズに合致した世界基準！ プロフェッショナル 記憶媒体破壊機のデファクトスタンダード

この製品 (DB-80SSD-HP) は専用油圧モーターを搭載、HMC (ハイドロリック モーション コントロール(特許)方式によりSSD等の各種ストレージメディアを 40本のパンチャーが押し込みながら、パンチ&バンド&ワッフル方式の3つの物理破壊方式で、米国NSA/NISTに完全に準拠した物理破壊が可能です。また、破壊作業時間NSA(米国)の規定をクリアしています。(特許取得済み)

SSD等のフラッシュ系メディアは、フラッシュメモリーを40カ所の貫通多点破壊 (クラスター) に対応、ハイエンドSSD/HDD1~2.5インチ/CD/DVD/BLD/ZIP/MO/スマートフォン等、他種 (業界一) のストレージ&リムーバブルメディアに対応するプロフェッショナルSSD/電子記憶媒体の物理破壊装置です。 (特許申請済み) **ISO/IEC 21964 破砕レベルに準拠** **フラッシュメモリー2mm~5mm**

破壊時間はわずか1サイクル10秒、動力性能・800ワットを達成しました。

5W2H2C ハイリスクアプローチ、詳しい仕様は取扱説明書を参照ください。

データ抹消セキュリティツールとして政府・金融・研究・医療・教育・外資系企業など、よりセキュアなISO15408,ISO27001等、データ物理破壊を希望される各機関・企業様のご要望にお応えいたします。*DB-80SSD-HPはDB-80SSDにHK-80MA安心パックを付属した型式です。

世界28ヶ国に輸出、DATA DESTROYER No.1 3年保障(アダプタは含まず)



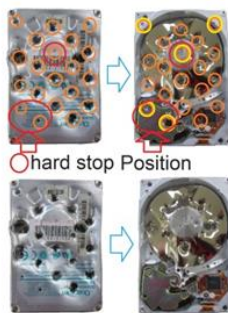
日東ホルカム扱いオプション
HK-80MA安心パック



汎用 2.5インチHDD エンタープライズ 2.5インチHDD
他社製品では不可能!

ハイドロリック・モーションコントロール (HMC) (特許)
薄くても厚くても破壊シャフトが圧縮力と距離を全制御する

The motion control by hydraulic
40multi-point



DB-80SSD-HP

詳しい仕様は取扱説明書 (PDF webダウンロード可能) を参照ください。

個人情報保護・マイナンバー制度でのデータ消去ハイリスクアプローチの概要

データ消去の落とし穴とは。
データの物理破壊証明が必要です!

個人番号や納税記録等の特定個人情報ファイル (レベル3) を廃棄する際は、ハードディスク (HDD/SSD) 等の記憶媒体を自らが破壊するか、これらの作業を委託する場合は、委託先が確実に物理破壊し廃棄したことを立会いのもと証明書などで確認するよう定めています。



国際特許：物理破壊装置の運用管理、破壊証明書発行トレースアドオン CDソフト(DSC-AOS 4-CD/USB)

*日東ホルカム(株)扱い (オプション) 詳細はお問合せください。

日東造機(株)、及び日東ホルカム(株)は物理破壊装置の運用と破壊証明書発行の廃棄トレーサビリティを管理する特許を取得しています。



ハイエンド・エンタープライズHDD/SSDの完全破壊が可能。
他社を選び後悔した！後悔先に立たず、失敗しない機種を選び方。

DB-80SSD-HP

新型エンタープライズSSD/HDD破壊用

クラスター破壊アダプタ新発売！

汎用
2.5インチHDD エンタープライズ
2.5インチHDD

他社製品では不可能！

ハイドロリック・モーションコントロール (HMC) (特許)

薄くても厚くても破壊シャフトが圧壊力と距離を全軸制御する

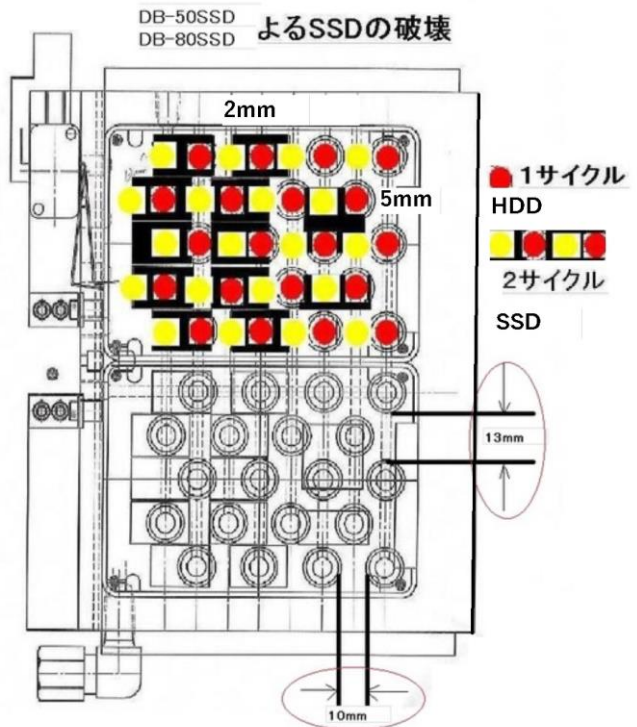


総務省が定めるガイドラインは物理破壊完了証明とトレーサビリティの両立です。




概要 DB-80SSD-HP

	仕様
対象メディア	エンタープライズ 2.5インチ SSD(mSATA,M.2,CF,USB) & HDD.汎用 SSD/HDD(2.5インチ)、各種異形フラッシュメモリー、ICカードCD,DVD,ZIP,MO,CF,スマートフォン、Ipad内蔵フラッシュ基板等 (バッテリーは外してください 発火します。)
破壊方式	40ポイント多点圧壊とV字折り曲げ破砕(セキュリティレベルに合わせた破壊 (DB-OP-DoD)が可能最大80ポイント (裏表))
圧壊力	8トン (40ポイント) MAX10トン
安全・安心	各種安全インターロック機構を搭載。ハイドロリックモーション機構 (特許)
寸法	220X442X420mm
重量・寿命	32Kg・機械的寿命20万回,電氣的寿命10万回
破壊時間	約10秒 (1サイクル) 約15秒 (2サイクル)
電源	AC100~120V (* AC200~240V) 5 A
マーケット	オフィス,官公庁,データ消去サービス



<製造元> **日東造機株式会社** **日東ホルカム株式会社**

<東京ショールーム>
〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-4-10
ホームページ <http://www.nittoh.co.jp>
問合せ先: 唐鎌 karakama@nittoh.co.jp

〒297-0029 千葉県茂原市高師585
TEL 0475-26-5361 FAX 0475-27-4660

発行日: 2022/11/10

販売リセラー (代理店)

地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドラインを改定

分類 ⁴	機器廃棄等の方法 ⁴	確実な履行を担保する方法 ⁴
<p>(1) マイナンバー利用事務系の領域において住民情報を保存する記憶媒体⁴</p> <p>* マイナンバー利用事務系：社会保障、地方税、防災、戸籍事務等に関する情報システム及びデータ⁴</p>	<p>当確媒体を分解・粉碎・溶解・焼却・細断などによって物理的に破壊し、確実に復元を不可能とすることが適当である。</p> <p>なお、対象となる機器について、リース契約により調達する場合においても、リース契約終了後、当該機器の記憶媒体については、物理的な破壊を行う。この場合は、予め仕様に明記のうえ、機器の廃棄方法を契約において明記することが望ましい。</p>	<p>職員が左記措置の完了まで立ち合いによる確認を行うほか、庁舎内において後述(3)で記述する情報の復元が困難な状態までデータの消去を行った上で、委託事業者等に引き渡しを行い、委託事業者等が物理的な破壊を実施し、当該破壊の完了証明書により確認する。当該完了証明書については、破壊の証拠写真が添付されるとともに、その提出期限が定められていることけすが望ましい。</p>
<p>(2) 機密性2以上に該当する情報を保存する情報記憶媒体(上記(1)に該当するものを除く。)⁴</p>	<p>一般的に入手可能な復元ツールの利用を超えた、いわゆる研究所レベルの攻撃からもたえられるレベルで抹消を行うことが適当である。</p> <p>具体的には、①物理的な方法による破壊、②磁気的な方法による破壊、③OS等からのアクセスが不可能な領域も含めた領域のデータ消去装置又はデータ消去ソフトウェアによる上書き消去、④ブロック消去、⑤暗号化消去のうちいずれかの方法を選択することが適当である。</p>	<p>庁舎内においては後述(3)で記述する情報の復元が困難な状態までデータの消去を行った上で、委託事業者等に引き渡しを行い、抹消装置の完了証明書により確認する方法など適切な方法により確認を行う。</p>
<p>(3) 機密性1に該当する情報を保存する記憶媒体⁴</p>	<p>一般的に入手可能な復元ツールの利用によっても復元困難な状態に消去することが適当である。⁴</p> <p>具体的には、(2)に記述した方法①～⑤のほか、OS等からアクセス可能な全てのストレージ領域をデータ消去装置又はデータ消去ソフトウェアにより上書き消去する方法がある。⁴</p> <p>OS及び記憶装置の初期化(フォーマット等)による方法は、HDDの記憶演算子にはデータが残った状態となるため、適当ではない。</p>	<p>庁舎内において消去を実施し、職員が作業完了を確認する方法など適切な方法により確認を行う。</p>

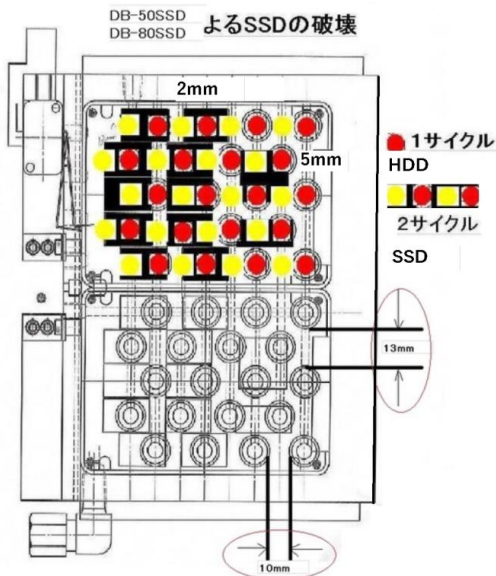
*上記(1)は、オンプレミスの場合を想定したもの(ハウジングやプライベートクラウドを含む)⁴

図表2-4 情報の機密性に応じた機器の廃棄等の方法⁴

SSD物理破壊の不適切な選定で、重大なインシデント(事故)になった事例をしばしば聞くようになりました。

そこで、市場に参入している事業者の破壊レベルを調べたところ、不完全な破壊SSDが多く発見されました。

また、ハイエンドSSDには未対応な製品(S社、A社)だと知りながら販売する事業者とお客様間でのトラブルが後をたたない。



ケース入りのSSD破壊は、左記の画像のDB-80SSDのように40箇所以上の貫通破壊が最も有効な破壊手法で、当社は2010年世界で初めてSSD大量破壊用途の専用機を米国ラスベガス(CES2010)でDB-50SSDを発表しました。(NSA/NISTのガイドライン/SSDワッフル破壊手法のモデルとなる)

ハイリスクアプローチの考えは・・・。

Who(だれが)、When(いつ)、Where(どこで)、What(なにを)、Why(なぜ)、How(どのように) + High risk(ハイリスク) + Cost(コスト) + Communication(コミュニケーション)

「ハイリスクかもしれない対策」とは？

「かもしれない対策」は「だろう対策」とは違い、常に危険意識を持って行う対策で、あらかじめ何か起きた場合のことを念頭に、重大事故が起きる前に、可能性を考え心の準備をしておくことで、確実な対策が行える。

SSD等のフラッシュメモリーをケースごとバンド(折る)しても、破壊できないメモリーチップが残り、重大な不完全破壊のヒヤリハット事例が多く発生しています。

プロフェッショナルSSD破壊機 DB-80SSDとDB-60PRO-HS及び DB-70B-HSはパンチ(押し込む)、バンド(折る)、ワッフル(蜂の巣)3つの圧壊で、確実な破壊が可能です。(NSA/NIST完全準拠)

日東ホルカムはパソコン・サーバー等のデータ適正消去技術を牽引している企業です。

データ適正消去実行証明協議会 正会員



NSA/CSS Evaluated Products List for Solid State Disintegrators

OVERVIEW

Devices included on this list have passed evaluation by meeting requirements set by the NSA/CSS for the destruction of classified solid state storage devices. Meant to serve as guidance, inclusion in this document is not an endorsement by the NSA/CSS or the U.S. Government. All listed products sanitize TS/SCI and below.

QUALIFICATIONS FOR APPROVAL

Performance testing evaluates the device's ability to reduce any solid state storage device to a maximum edge size of 2 millimeter or less.

Devices that meet the NSA/CSS sanitization specification for specific solid state storage devices, as well as optical storage devices are identified as such.

Equipment is listed in alphabetical order by vendor and contains all solid state disintegrators that have passed evaluation. Models that are no longer manufactured but still approved are included.

Vendors submitting equipment for evaluation will no longer have their return shipping costs funded by NSA.

泣くに泣けないSSD廃棄での失敗！

SSD/HDD(ソリッドステートデバイス)を写真のように粉砕しているので、情報漏洩の心配はありません。ご安心してください・・・！？

ところが、破砕した写真は誰のものか、何であったのかも分らずセキュリティ対策ではない。



延焼中の金属スクラップ

この方法は証拠隠滅ともとれ、個人情報保護法・マイナンバー法が定めるデータ消去と廃棄証明(履歴管理)と言えない。また、第2類の可燃性金属(鉄粉、金属粉、マグネシウム)のシュレッダー粉砕は消防法政令で危険物として定められています。

SSD/HDD 第二種可燃性金属

類別性質	品名	危険物物品の例	指定数量	
第二類 可燃性 個体	硫化りん 赤りん 硫黄	硫化りん 赤りん 硫黄	100kg	
	鉄粉	鉄粉	500kg	
	金属粉 マグネシウム その他政令で定めるもの 前各号のいずれかを 含有するもの	第1種可燃性個体	アルミニウム粉 マンガン粉 チタニウム粉 亜鉛粉 マグネシウム粉	100kg
		第2種可燃性個体		500kg
	引火性個体		固形アルコール マグネシウムエチレート	1000kg

WHAT YOU NEED TO KNOW

- This list serves as guidance for the disintegration of solid state and optical devices. Examples of solid state storage devices include:
 - Cell phones
 - Tablets
 - USB/Flash/Thumb Drives
 - Solid State Drives inside desktop computers and laptops
 - Circuit Boards
 - SIM Cards, EMV Cards, Credit Cards and other Magnetic Strip Cards
 Optical storage devices include:
 - CDs, DVDs and Blu-ray Disks (BD)
- Not all devices can securely disintegrate all solid state storage devices. Be sure to review the "acceptable material" remarks for approved formats.

ISO/IEC 21964 レベル4

40°Cで引火の危険 破砕・粉砕 NG

米国(NSA) R2の落とし穴(2mm以下に粉砕)火災事故

レアメタルや鉄、銅、アルミニウム 海外に運搬するために埠頭で保管中、あるいは係留中の船舶に積み込む際に火災が多く発生しています(*1・2)。



写真1 船橋市のスクラップ火災の報道(NHK)

保管管理が厳しく規定されています。



シェアNo. 1の理由は「3年保障」消耗品なし、安全、簡便、長寿命、他社製品とコスパ比較してみてくださいね！（デファクトスタンダード）



オフィスで最も危険なのは、情報量の多い

ハードディスクとリムーバブルメディア

この2つのメディアからの情報流出を防げば、企業が危機にさらされるリスクは激減します。



HDD	SSD	USB/CF	PCカード	スマートフォン
DLT/LTO	VHS	FD	CD/DVD/BL	MO/ZIP

Youtube CrushBoxシリーズ動画
日東ホルカム 東京R&D事業所



廃棄予定IT機器の資産化プロダクトイノベーション

5W2H2C ハイリスクアプローチ (商標登録済み) CrushBox REAL HYBRID DB-70HB レンタル・シェアリンク破壊サービス

廃棄物の軽減・資産化・5W2H2C
ハイリスクアプローチ

ITAD資産買取
(日東ホルカム)

DSC特別事業
(共創パートナー)

CrushBox REAL HYBRID DB-70HB NEW

世界標準 軍・官公庁・自治体・企業ニーズに合致! コス八世界No.1 最高峰データ除去複合機 HDD/LTO/SSD破壊機

この破壊機 (DB-70HB) は新開発の電圧制御コイルと超高温モーターを搭載、HMC (ハードロッキング モーションコントロール) コントロール(特許)方式によりストレージメディアを 概全消去と4本のパソコンカード、メモリに取り付けるM.2 SATA/NVMeに事業用パソコンに搭載が可能です。またSSD等のフラッシュメモリーメディアは新開発のツェッファングアダプタ DB-OP-7055Dで業界最高レベルのツェッファング (ハードの扉) 物理破壊が可能です。

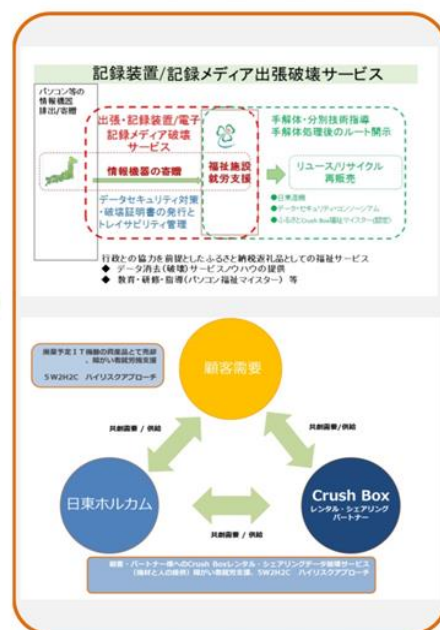
データ抹消セキュリティツールとして政府・金融・医療・教育・外資系企業など、よりセキュリティが15015409.15027001等、データ物理破壊を希望される各機関、企業様のご要望にお応えいたします。コスト削減のため、**買取価格なし**。**回収期間なし**。**3年保障(アダプタは含まず)**、電気的寿命10万回、機械的寿命20万回

個人情報保護・マイナンバー制度でのデータ消去ハイリスクアプローチの概要

データ消去の深さとすれば、データの物理破壊が必要! 個人番号や特記記録等の特定個人情報(プロフィール)を廃棄する際は、ハードディスク(HDD)等の記憶媒体を自ら破壊するか、これらの作業を委託する場合は、委託先が確実に物理破壊し、廃棄したことを社会、のれんとして証明することによって初めて完了です。

国際特許: 物理破壊装置の運用管理、破壊証明書発行ドキュメント CD/ソフト(DSC-AOS)・CD/DVD) *日東ホルカム特許(オプション) 詳細はお問合わせください。

日東造機、及び日東ホルカムの両社は物理破壊装置の運用と破壊証明書発行の廃棄トレーサビリティを管理する特許を取得しています。



Data Security Consortium

データ・セキュリティ・コンソーシアムとは

データ・セキュリティ・コンソーシアムは情報(データ)を取得するところから、利用し、保管し、廃止し、廃棄し、再生するまでプロセス毎に集まった各組織が相互に協力し、データの健全な活用を通して社会に貢献する連携体制です。

本会の事業

- データセキュリティに関する情報交換
- データセキュリティに関する普及・啓発活動
- 会員相互の懇親

データ・セキュリティ・コンソーシアム 特別事業協賛 (緑がいの若葉労働支援事業)

本事業は、情報機器の使用および廃棄時におけるデータセキュリティの保全と商業情報機器のリユース・リサイクルの分野において、障がい者就業支援施設及び障がい者就業施設への本規約第3条に係る支援事業を通して社会に貢献することを目的としています。

<http://www.data-security-c.net/index.html>

<製造元> 日東造機株式会社 日東ホルカム株式会社

<東京ショールーム/東京R & D事業所>
〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-4-10
TEL:03-6240-4555 FAX:03-6240-4566
ホームページ <http://www.nittoh.co.jp>
問合せ先: 唐鎌 karakama@nittoh.co.jp
本社 〒297-0029 千葉県茂原市高師585
TEL 0475-26-5361 FAX 0475-27-4660

販売リセラー (代理店)